

「めぐりん」の利用実態調査結果について

1 目的

「めぐりん」の運行見直しにあたり、各停留所の乗降者数や遅延状況の調査、利用者アンケートを実施し、運行状況の把握・課題の整理を行い、今後の検討の参考とする。

2 調査年度

平成 28 年度

3 調査結果

(1) 乗降者数

路線	結果
北	平日・休日とも「浅草駅」から北部地域での乗降が多く、根岸・下谷地区での乗降は少ない。
南	全停留所で一定の乗降があり、中でも「浅草菊水通り」での乗降が多い。
東西	「上野駅・上野公園」での乗降が多く、谷中地区の一部や「浅草駅」から「南部区民事務所」での乗降は少ない。
ぐるり	北部地域から「浅草駅」での乗降が多く、ルート of 西側での乗降は少ない。

(2) 遅延状況

路線	結果
北	夕方に「浅草駅」から北部地域で遅延が発生している。
南	平日朝に南部地域で遅延が発生するが、休日は概ね順調に運行している。
東西	路線全域で継続的に遅延が発生している。特に、平日午後及び休日における「台東区役所」から「上野駅・上野公園」での遅延が激しい。
ぐるり	平日に「一葉記念館」や「三ノ輪駅」で遅延が発生している。

(3) 利用者アンケート

前回調査(平成 19 年度)と同様、利用頻度・目的、重要と思う事項、個別の要望・意見などについて、利用者への調査を行った。

重要と思う事項については、「100 円の運賃」や「他の路線バスが運行しない地域への運行」に対する要望が多かった。

個別の要望・意見については、平成 19 年度の結果と比べ「逆回り(双方向)運行」を求める要望は減少したが、ルート・停留所位置の見直しや運行時間の延長などの要望のほか、遠回りで時間がかかるなどの意見が多く寄せられた。